

ゼミ活動報告 「うめだ火曜会」

吉村綾香

1月17日火曜日に、うめだ火曜会が開催されました。会には様々な企業の方々が出席され、中には宮川ゼミOBの方もいらっしゃいました。

うめだ火曜会では担当となった企業の方がプレゼンテーションを行い、それに対して皆さんで議論をするという形式をとります。今回は企業のIR情報の開示が論点となっていました。

近年はより迅速かつ公平な情報開示が求められることから、株主総会の動画掲載が投資家の評価を高めていること、投資家の要求がより細かく具体的になっているために、単に情報を開示するだけではなくその背景の説明が重要となっていることなど、最前線の企業のIR活動の状況を知ることができました。



また、国内と国外の投資家の求める情報に違いがあることも印象的でした。国内は比較的細かい情報や数値を求める一方で、国外は全体を通した長期的な情報を求めています。投資家の要求によって開示された詳細な情報は、本来であればアナリストが収集すべきものであり、その情報が開示されることでアナリストの分析の必要性が危ぶまれ、結果的にただ数値を追うだけとなっているのが現状だそうです。これを踏まえて近年では、本質的・基礎的な情報を buy サイドが求める傾向にあり、このことがより詳細な IR 情報の開示につながっているのではないかと感じました。

火曜会後の懇親会では、美味しいご飯とともに参加者の方々とたくさんお話をすることができました。3月に就職活動を控えている私にアドバイスをさせていただき、一口に仕事とは言っても業界によって様々な傾向や特徴があることを聞き、今後自分が何をしていくべきかが明確となりました。おすすめの居酒屋さんもたくさん教えてくださったので、今度ゼミ生とチャレンジしてみたいと思います。

今回この会に参加し、普段本を読んでいるだけではわからない理論と現実のギャップを目の当たりにすることで、新たな発見や疑問、知識など様々なことを得ることができました。私にとって本当に良い経験となりました。

うめだ火曜会の皆さん、ありがとうございました！



本稿は大阪市立大学商学部宮川研究室ゼミ生の活動報告を目的として本学学生が作成したものです。本稿に掲載される個人名や企業名はご本人のご協力を得て掲載許可をいただいています。ただし、内容については執筆者の主観的感想や主張が入っており、事実とは異なる場合があります。本稿の目的以外にご使用にならないようお願いいたします。